

I. 研究分野

計量経済学、応用ミクロ計量経済学

II. 研究分野（英語表記）

Econometrics, Applied micro econometrics

III. 修士課程学生の履修要件

- 研究課題が計量経済学理論であるか、または応用計量分野で因果推論手法などに強い関心を持ち、何らかの手法的貢献を目指していること。
- 研究内容について私の事前承諾を得ていること。
- （修士 2 年次からの履修を希望する場合）上級計量経済学を履修し B 以上の成績で合格しているか、中級計量経済学を履修し A 以上の成績で合格し、分析手法に十分な理解があること。
- 計量経済学理論以外に関心を持つ場合は、履修までに、より関心の近い分野の教員に相談を行うこと。

IV. 選考期間および方法

- 個別に面接を行った上、成績や志望動機に基づいて選考する。
- 履修登録期限まで。
- 入ゼミを希望する者はなるべく早い時期(修士 2 年次からの履修希望は 2 月中が望ましい)にメールで連絡をすること。

V. 指導方針

- 修士 1 年次からの履修（聴講・副ゼミを含む）を原則とする。
- ゼミの参加人数に依存するが、テキストの輪読、各自の研究課題に関連した論文や、各自の論文報告を行う。他の参加者の報告に対し、積極的に発言することを求める。

VI. 博士後期課程学生の履修要件

- 一橋内部進学生：
上級計量経済学を履修し、合格していること。
- 一橋大学以外の学生：
大学院レベルの計量経済学科目を履修し、合格していること。

VII. 共同開講者に関するメモ

VIII. 詳細リンク先 URL